

# 去勢抵抗性前立腺がん※の骨転移に対する、塩化ラジウムを用いた治療を開始致しました。

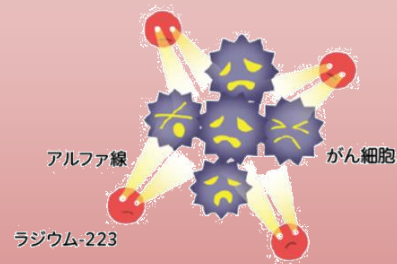
※男性ホルモンの分泌を抑える治療を実施しても症状が悪化する前立腺がん

## 治療の特徴

治療は、お薬を注射して行います。  
お薬の中にアルファ線と呼ばれる放射線を出す「ラジウム-223」という放射性物質が含まれています。  
このラジウム-223は、注射で体内に送られると、代謝が活発になっているがんの骨転移巣に多く運ばれます。



そこから放出されるアルファ線が、骨に転移したがん細胞を攻撃します。  
こうした作用によって、骨転移した去勢抵抗性前立腺がんに対して治療を行います。



## 治療のながれ

お薬は4週間に1回、静脈注射をします。  
注射は1分くらいかけてゆっくり行います。



最大6回の注射を受けたら、  
治療は終わりになります。



バイエル薬品株式会社 ゾーフィゴ®ホームページ 「ゾーフィゴ®静注ってどんなお薬？」より抜粋

治療についてのご不明な点は、  
当院放射線科外来までご連絡をお願いします。



青森労災病院  
放射線科